

# スギの葉でビールづくり

スギの葉を使ったクラフトビールづくり  
について報告する山崎正夫さんと甲南大  
学の学生ら＝神戸市中央区、ミント神戸



神戸の会社と大学生が紹介

## 六甲山の間伐材活用

ミント  
サロン

### 神戸

六甲山の魅力を大  
学のカリキュラムに  
見立てて広く発信す  
る「六甲山大学ミン  
トサロン」が、神戸・三宮  
のミント神戸であった。六  
甲山の間伐材を使った製品  
開発を手掛ける会社「シェ  
アウツズ」（神戸市灘区）  
の社長、山崎正夫さん(51)  
が講師を務め、スギの葉で  
香りを付けたクラフトビー  
ルづくりを紹介した。

んだ。

山崎さんや学生らは、六  
甲山で約7キロのスギの葉を  
採取。学生に登山経験者が  
少なく、のこぎりやはさみ  
の扱いにも苦戦する様子な  
どを写真で見せた。神戸市  
内の醸造所に材料を託して  
完成させたビールを味わっ  
た学生たちには、飲みやす  
いのどごしやフルーティー  
な香りが好評だったとい  
う。

神戸新聞社などでつくる

参加した学生も同席し、

実行委員会が主催。山崎さ  
んは昨年、伐採時に出るス  
ギの葉の活用方法として、  
クラフトビールの製造を発  
案。新型コロナウィルス禍  
でオンライン授業が中心と  
なった学生が社会とつなが  
る機会にもしようと、甲南  
大学の学生と共同で取り組

4年の古屋佑己さん(21)は  
「神戸の食材で神戸の人と  
活動ができ、神戸の魅力を  
再発見できた」と話し、山  
崎さんは「継続させ、手入  
れが行き届いていない六甲  
山の現状を知るきっかけに  
なってほしい」と締めくく  
った。

(橘高 声)